

2026 年 1 月 8 日

「N-BOX」が 2025 年暦年 新車販売台数 第 1 位を獲得 ～軽四輪車 新車販売台数において 11 年連続の首位獲得～

Honda の軽自動車「N-BOX（エヌボックス）」の 2025 年暦年（1～12 月）における販売台数が 201,354 台^{※1} となり、登録車を含む新車販売台数において第 1 位^{※2} を獲得しました。暦年の新車販売台数において 4 年連続、軽四輪車 新車販売台数においては 11 年連続の首位獲得となります。

N-BOX シリーズの詳細については、製品サイトをご参照ください。

N-BOX 製品サイト <https://www.honda.co.jp/Nbox/>



N-BOX シリーズ



※2022年～2025年の登録車を含む
国内新車販売台数第1位（全軽自協・
自販連調べ）



※N-BOXシリーズ(N-BOX、N-BOX+、
N-BOX SLASH) 2015年～2025年
国内軽自動車新規届出台数第1位
(全軽自協調べ)

2023 年 10 月に発売された 3 代目となる N-BOX は、軽乗用車最大級^{※3}の室内空間や全タイプに標準装備とした先進の安全運転支援システム「Honda SENSING（ホンダ センシング）」^{※4}、力強さと優れた燃費性能を両立するパワートレイン、高い操縦安定性や乗り心地の良さがもたらす上質な走りなどが評価され、幅広い層のお客様にご愛用いただいています。

また、2025 年 12 月に「N-BOX CUSTOM（エヌボックス カスタム）」に特別仕様車として設定した「BLACK STYLE（ブラック スタイル）」は、ブラックをアクセントとした内外装パーツの採用により、スタイリッシュで洗練されたデザインとし、特別感を際立たせたことで N-BOX シリーズの選択の幅を広げています。

これからも N-BOX は、日本中のお客様の豊かな暮らしに貢献していきます。

※1 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会（全軽自協）調べ

※2 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会（自販連）および全軽自協調べ

※3 2025 年 12 月時点。室内三寸法（室内長、室内幅、室内高）に基づく。Honda 調べ

※4 Honda SENSING は、ドライバーの運転支援機能のため、各機能の能力（認識能力・制御能力）には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。詳細はホームページをご参照ください。
<https://www.honda.co.jp/hondasensing/>

■N-BOX シリーズ発売以来の歩み

2011 年 12 月 N-BOX 発売
 2012 年 7 月 N-BOX + 発売
 2014 年 3 月 累計販売台数 50 万台達成
 2014 年 12 月 N-BOX SLASH 発売
 2016 年 12 月 累計販売台数 100 万台達成
 2017 年 9 月 2 代目 N-BOX 発売
 2019 年 2 月 累計販売台数 150 万台達成
 2021 年 5 月 累計販売台数 200 万台達成
 2023 年 10 月 3 代目 N-BOX 発売
 2023 年 12 月 累計販売台数 250 万台達成
 2024 年 9 月 N-BOX JOY 発売

■N-BOX シリーズ暦年販売台数推移と最近の主な記録（自販連および全軽自協調べ）

- ・ 軽四輪車順位 暦年（1 月～12 月） 11 年連続第 1 位（2015 年～2025 年）
- ・ 四輪総合順位 暦年（1 月～12 月） 4 年連続第 1 位（2022 年～2025 年）

	販売台数	軽四輪車順位	四輪総合順位
2011 年	2,860 台	45 位	165 位
2012 年	211,155 台	2 位	4 位
2013 年	234,994 台	1 位	3 位
2014 年	179,930 台	2 位	5 位
2015 年	184,920 台	1 位	2 位
2016 年	186,367 台	1 位	2 位
2017 年	218,478 台	1 位	1 位
2018 年	241,870 台	1 位	1 位
2019 年	253,500 台	1 位	1 位
2020 年	195,984 台	1 位	1 位
2021 年	188,940 台	1 位	2 位
2022 年	202,197 台	1 位	1 位
2023 年	231,385 台	1 位	1 位
2024 年	206,272 台	1 位	1 位
2025 年	201,354 台	1 位	1 位
累計	2,940,206 台	—	—